

介護職員等処遇改善加算に係る 職場環境等要件の取組について

2026 年 6 月 1 日現在

株式会社ニッショウでは、介護職員等処遇改善加算の算定にあたり、職員一人ひとりが安心して働き続けることができる職場環境の整備と、介護サービスの質の向上を目的として、職場環境の改善に取り組んでいます。

当社における職場環境等要件への取組状況について、以下のとおり公表いたします。

入職促進に向けた取組

- ① 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどを明確化しています。
- ② 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築に取り組んでいます。
- ③ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等を含め、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い人材を対象とした採用に取り組んでいます。
- ④ 職業体験の受入れや地域行事への参加・主催等を通じ、介護職の魅力向上に取り組んでいます。

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ⑤ 働きながら介護福祉士の取得を目指す職員への実務者研修受講支援や、専門性の高い介護技術・マネジメント等に関する各種研修の受講支援を行っています。
- ⑥ 研修の受講や職員の能力・成長と人事考課を連動させる取組を行っています。
- ⑦ エルダー・メンター等、仕事面やメンタル面について職員を支援する体制を整えています。
- ⑧ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップや働き方について定期的に相談できる機会を設けています。

両立支援・多様な働き方の推進

- ⑨ 子育てや家族の介護等と仕事を両立できるよう、休業制度等の整備・充実に取り組んでいます。
- ⑩ 職員の事情に応じた勤務シフトや短時間勤務、非正規職員から正規職員への転換制度等、多様な働き方を支える環境整備に取り組んでいます。
- ⑪ 有給休暇を取得しやすい職場づくりを進めるため、取得状況の確認や職員への積極的な声かけ等を行っています。
- ⑫ 有給休暇の取得を促進するため、情報共有や複数担当制等を活用し、業務の属人化や業務配分の偏りの解消に取り組んでいます。

腰痛を含む心身の健康管理

- ⑬ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等について職員が相談できる体制の充実に取り組んでいます。
- ⑭ 短時間勤務職員等も含めた健康診断・ストレスチェック等を実施し、職員の健康管理に取り組んでいます。
- ⑮ 介護職員の身体的負担を軽減するため、介護技術の習得支援や腰痛対策等に関する研修を実施しています。
- ⑯ 事故やトラブル発生時に適切に対応できるよう、対応マニュアル等を整備しています。

生産性向上のための取組

- ⑰ 厚生労働省が示す「生産性向上ガイドライン」に基づき、委員会やプロジェクトチーム等による業務改善活動の体制構築に取り組んでいます。
- ⑱ 現場課題の抽出・整理など、業務上の課題に見える化する取組を行っています。
- ⑲ 整理・整頓・清掃・清潔・躰の 5S 活動等を通じ、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいます。
- ⑳ 業務手順書の作成や記録・報告様式の工夫等により、情報共有の円滑化や職員の作業負担軽減に取り組んでいます。
- ㉑ 介護ソフトやタブレット端末、スマートフォン端末等の ICT を活用し、記録・情報共有・請求業務等の効率化に取り組んでいます。
- ㉒ 介護ロボットやインカム、ビジネスチャット等の ICT 機器を活用し、職員間の連絡・情報共有の迅速化に取り組んでいます。
- ㉓ 業務内容と役割分担を明確にし、介護職員が利用者へのケアに集中できる環境整備に取り組んでいます。
- ㉔ 各種委員会や指針・計画、ICT インフラ、人事・福利厚生等について、法人内での共通化・集約化等を進め、職場環境の改善に取り組んでいます。

やりがい・働きがいの醸成

㊤ ミーティング等を通じて職場内のコミュニケーションを円滑にし、職員一人ひとりの気づきや意見を勤務環境やケア内容の改善につなげています。

㊦【2026 年度中に実施予定】 地域包括ケアの一員としての意識やモチベーションの向上につながるよう、地域の児童・生徒や地域住民との交流機会の充実に取り組めます。

㊧ 利用者本位のケア方針や介護保険制度、法人の理念等について、職員が定期的に学ぶ機会を設けています。

㊨ ケアの好事例や、利用者・ご家族からいただいた感謝の言葉等を職員間で共有する機会を設けています。

今後の取組について

株式会社ニッショウでは、今後も職員が安心して長く働くことができ、一人ひとりが専門性や能力を十分に発揮できる職場環境づくりを進めてまいります。

また、業務改善や ICT の活用、人材育成、仕事と生活の両立支援等を継続的に推進し、職員の働きがいの向上と、より質の高い介護サービスの提供につなげてまいります。